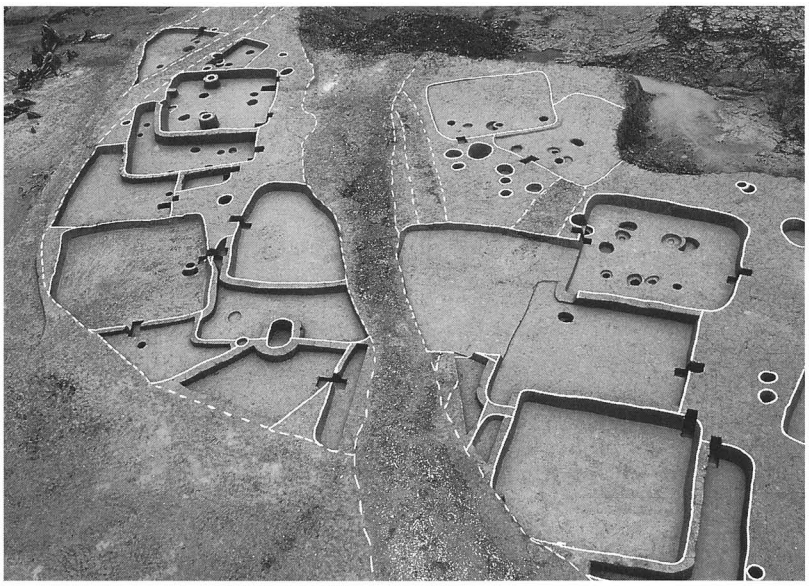


第5遺構面
SB群出土状況（北より）

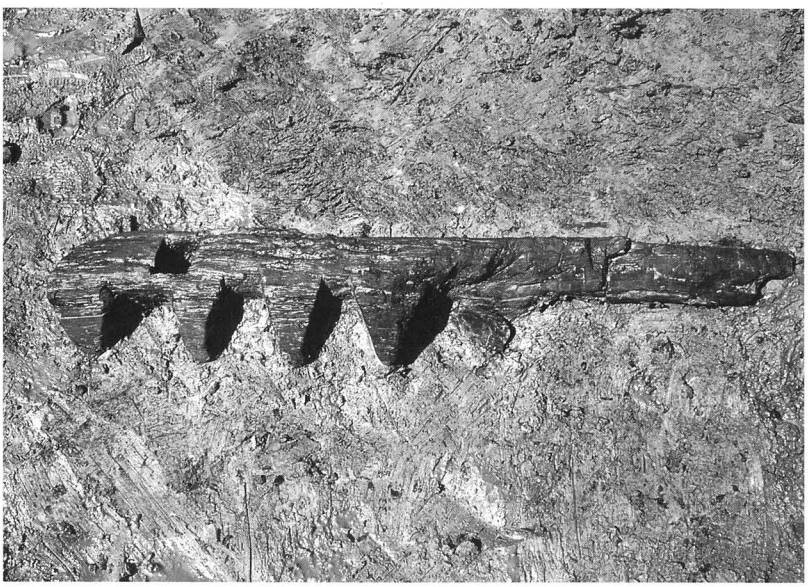
SR5001
堰出土状況（西より）

SR5001
堰出土状況（北より）

図版14

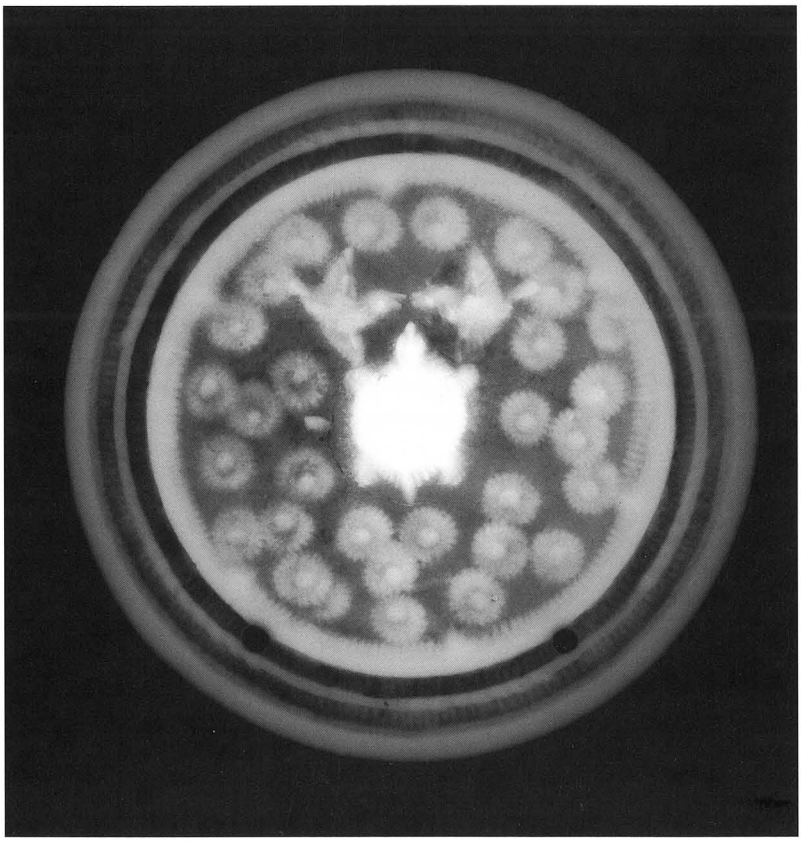
SR5001
田舟出土状況（北より）

SR5001
田舟出土状況（北より）



SR5001
木製品出土状況（南より）

56－1

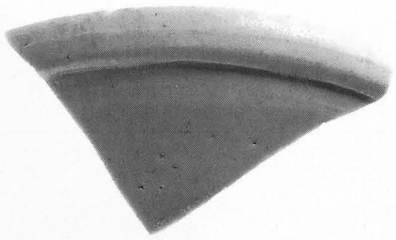


56－1

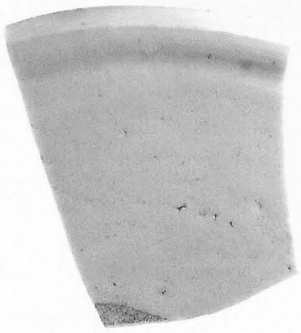
菊花双鳥鏡（下：X線写真）

図版16

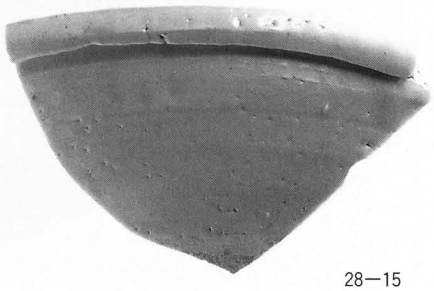
59—20



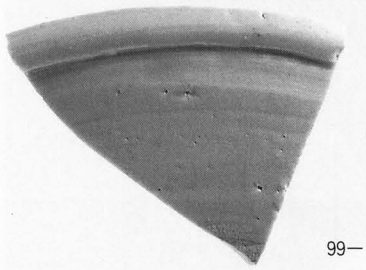
179— 4



83— 6

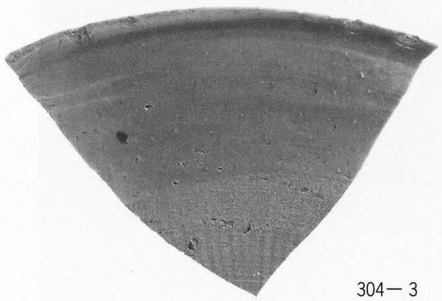


28—15

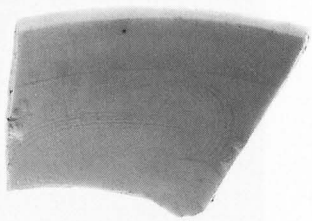


99— 1

159— 2

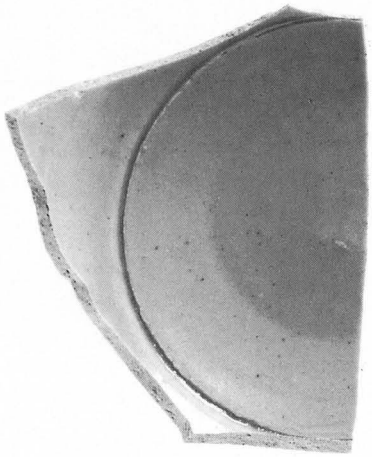


304— 3



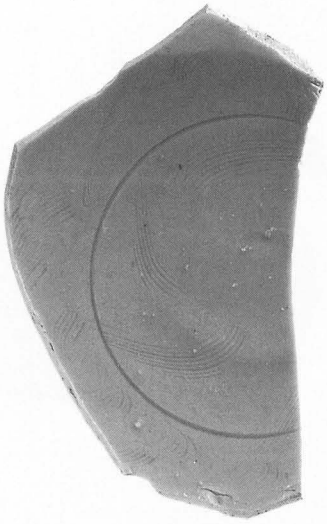
98— 1

白磁　碗 1

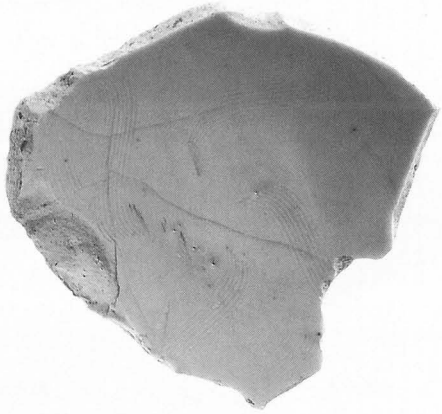


48—15

167— 8



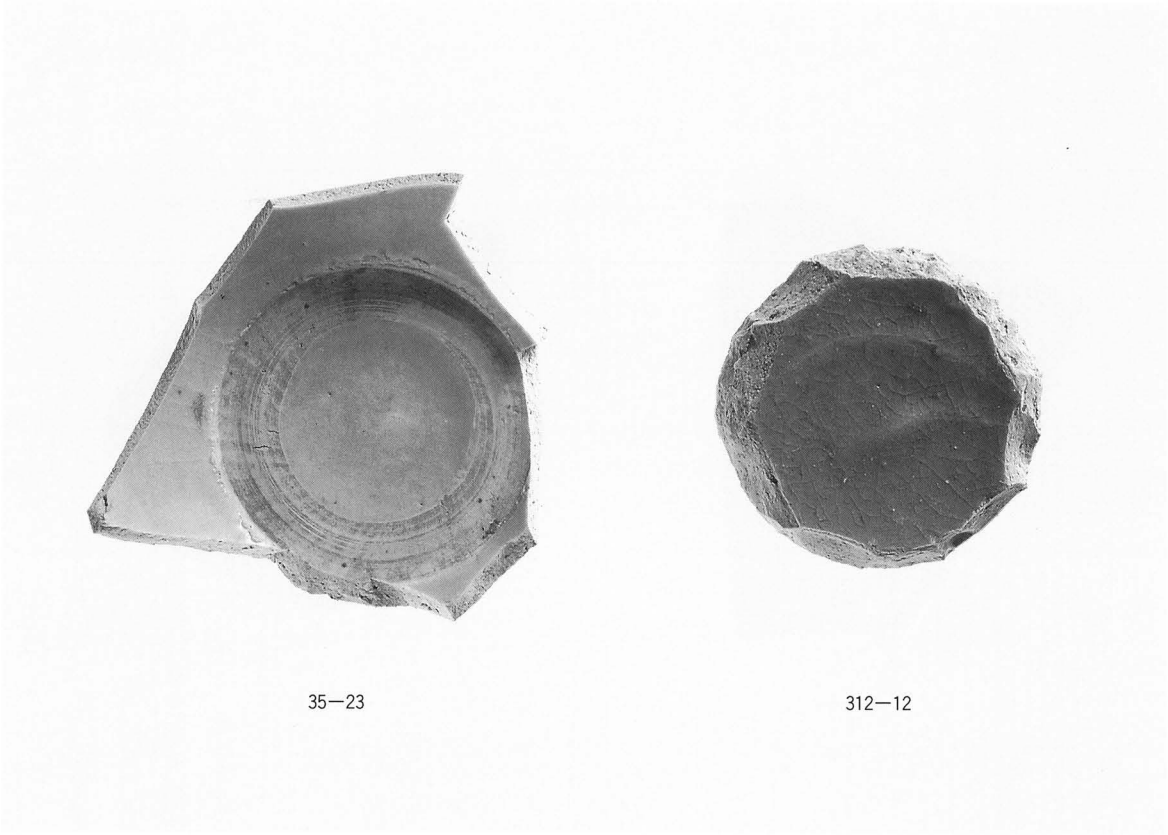
310—22



179—11

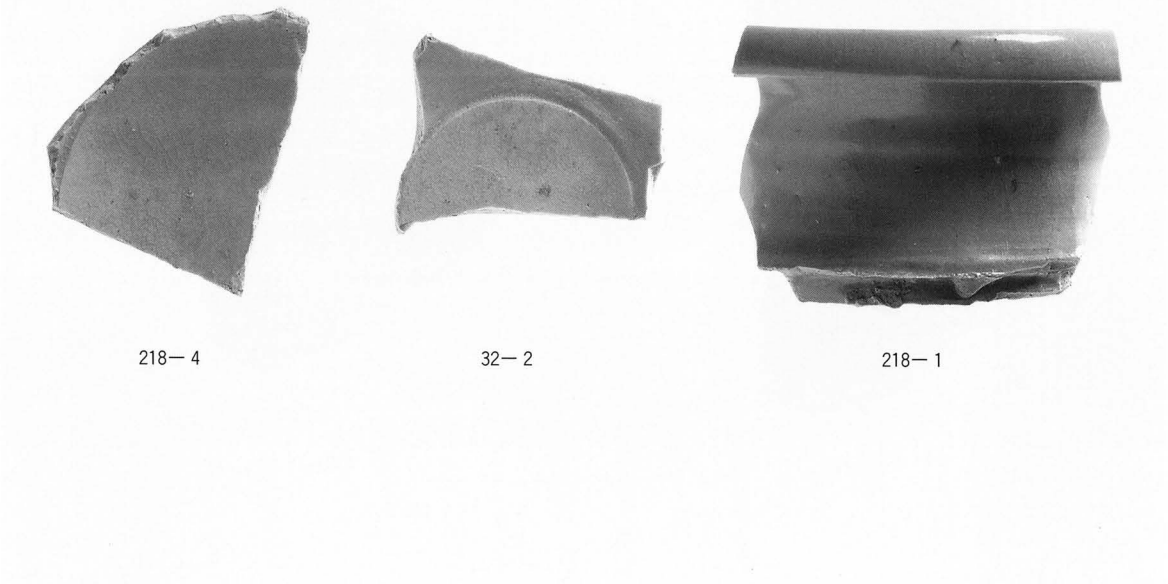
白磁　碗 2

図版18



35—23　　312—12

白磁　碗 3



218— 4　　32— 2　　218— 1

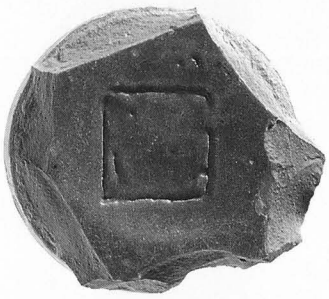
白磁　皿・壺

310—20

314— 1

26— 1

161— 2

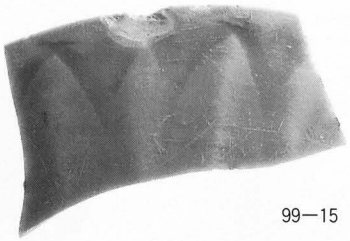


122—12

青磁　碗 1

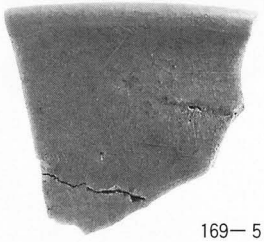
図版20

99—12

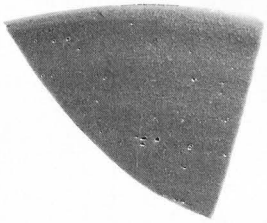


99—15

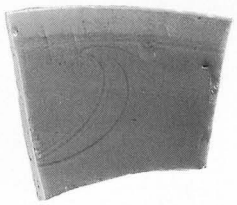
63— 1



169— 5

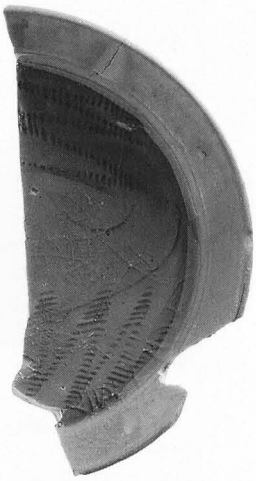


310— 2



218— 2

青磁　碗 2



306— 7

83—19

238— 5

青磁　皿

五　銖　　開元通寶　　乾元重寶　　開元通寶

天漢元寶　　唐國通寶　　開元通寶　　宋通元寶

太平通寶　　淳化元寶　　至道元寶　　威平元寶

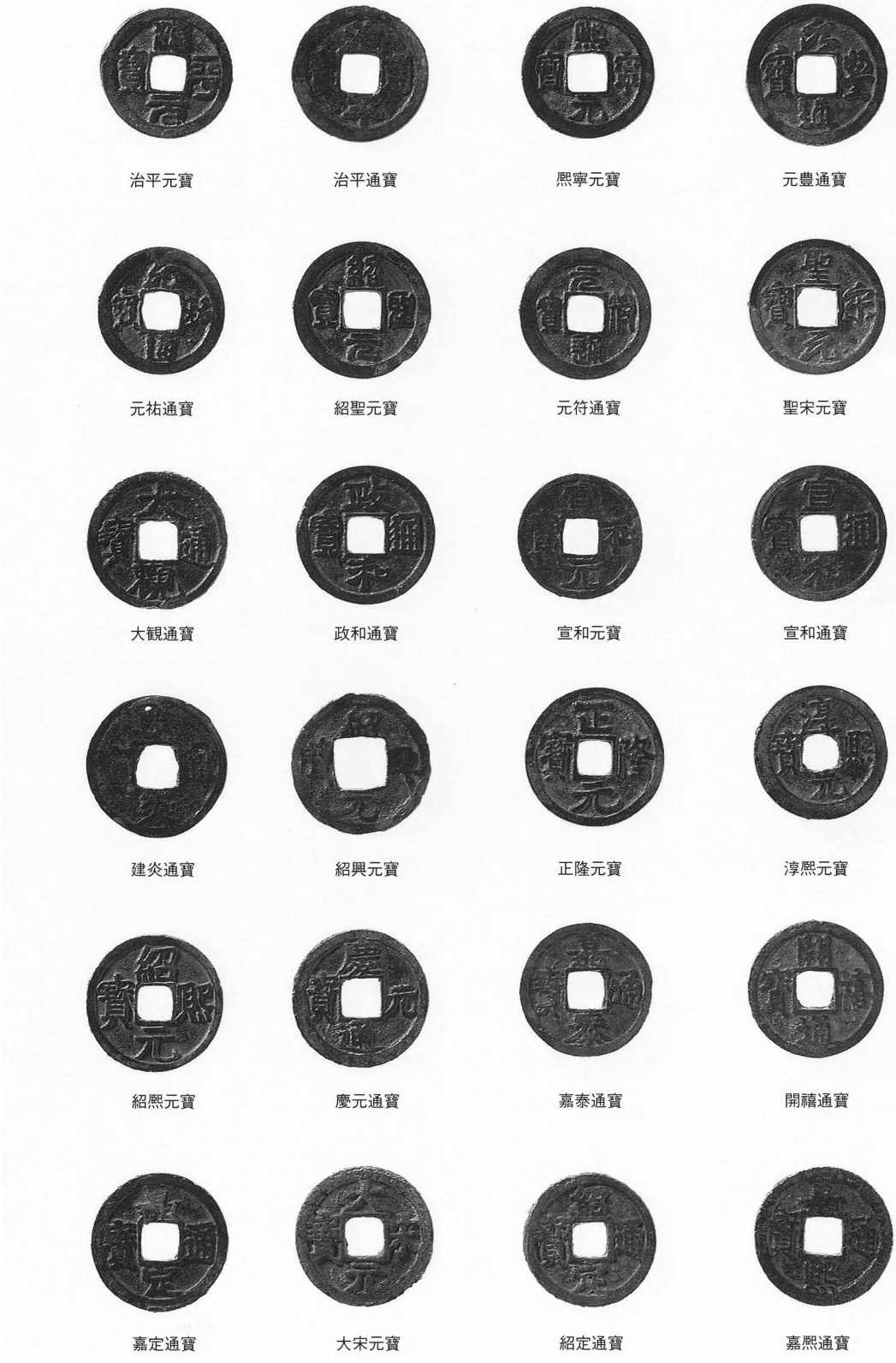
景德元寶　　祥符元寶　　祥符通寶　　天禧通寶

天聖元寶　　明道元寶　　景祐元寶　　皇宋通寶

至和元寶　　至和通寶　　嘉祐元寶　　嘉祐通寶

一括大量出土銭　銭種 1

図版22



一括大量出土銭　銭種 2

淳祐元寶

皇宋元寶

景定元寶

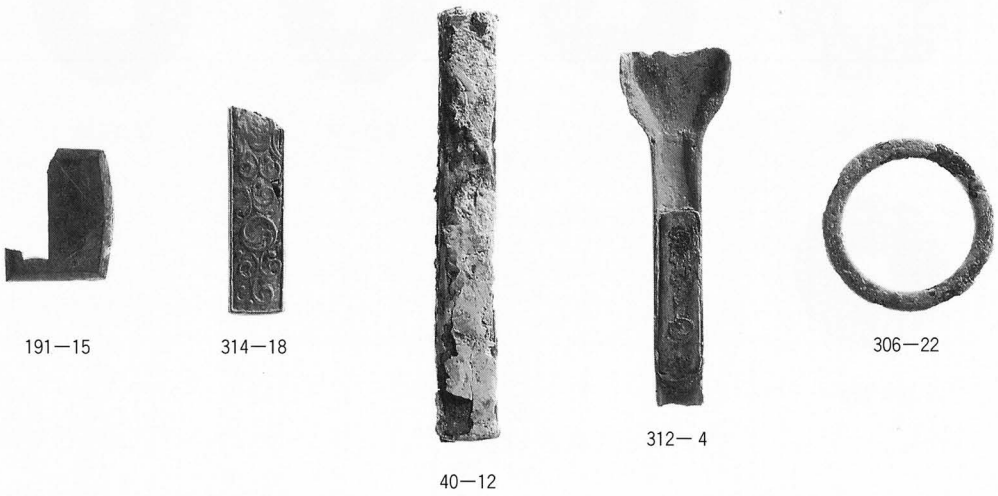
咸淳元寶

至大通寶

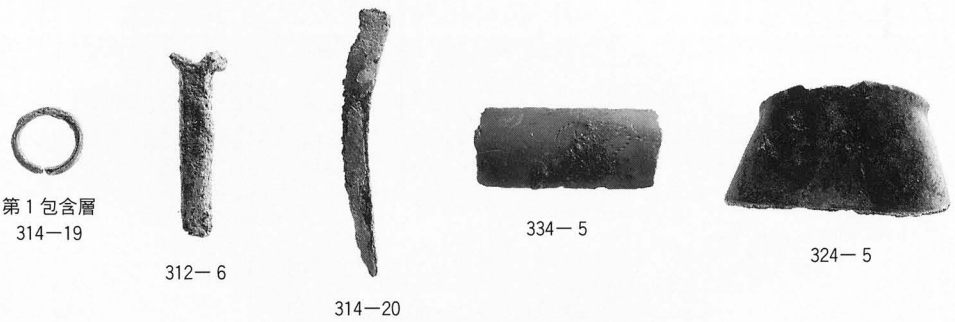
一括大量出土銭　銭種 3

緡銭に復元した一括大量出土銭

図版24



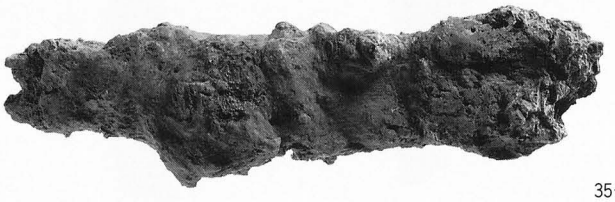
191—15　314—18　40—12　312— 4　306—22



第1包含層 314—19　312— 6　314—20　334— 5　324— 5

青銅製品

289—12



35—20

74—14

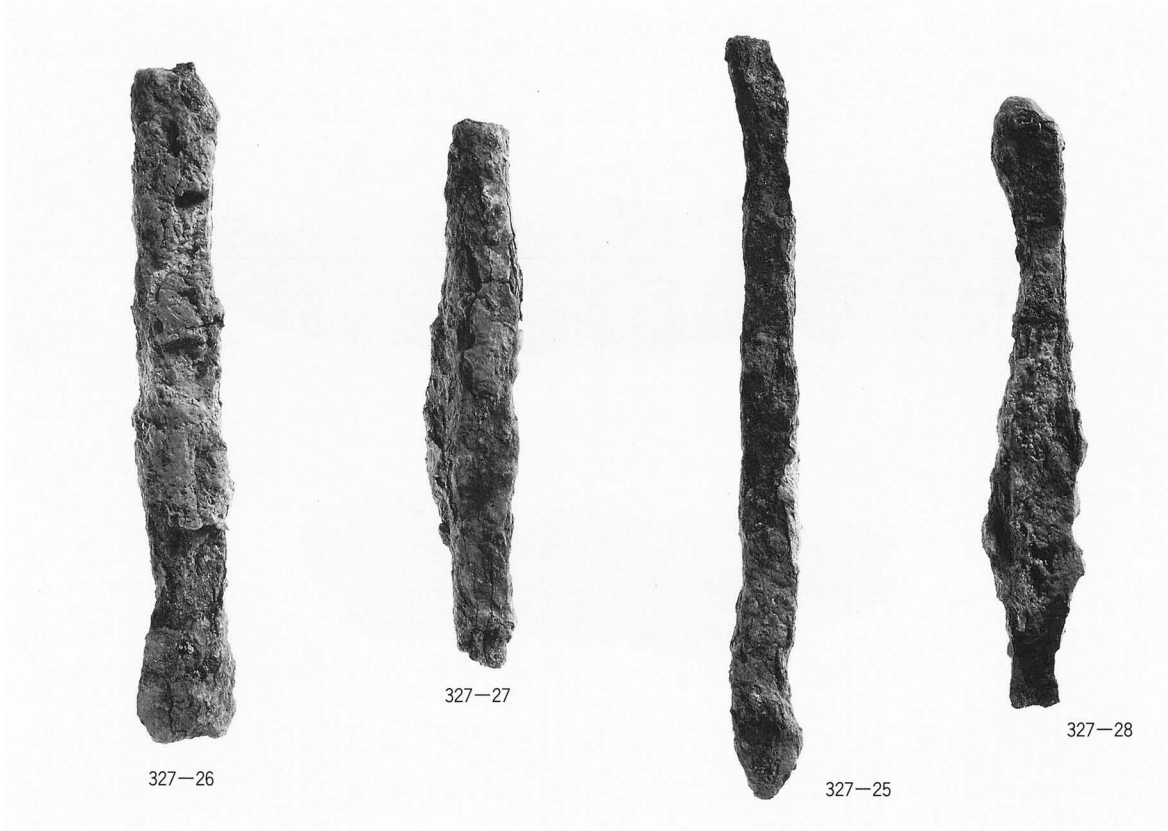
191—12

157— 8

155— 5

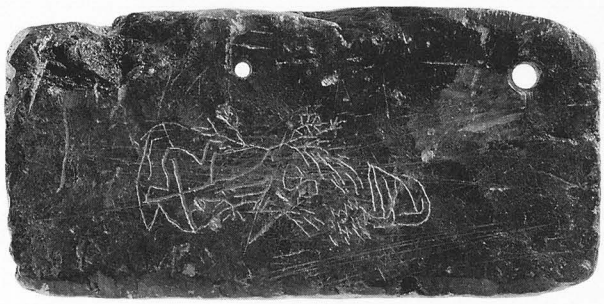
鉄製刀子

図版26

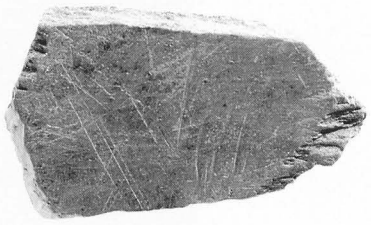


鑿状鉄製品

鉄製鋤先



57－6



314－23

77－17

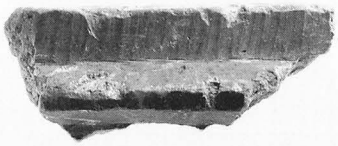
327－29

滑石製温石

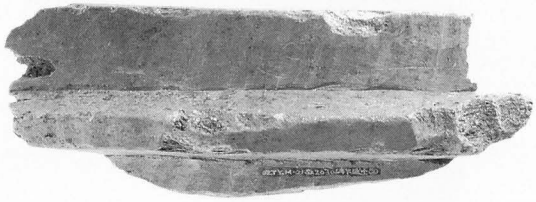
図版28

95－2

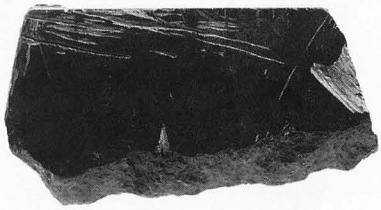
331－1



325－4

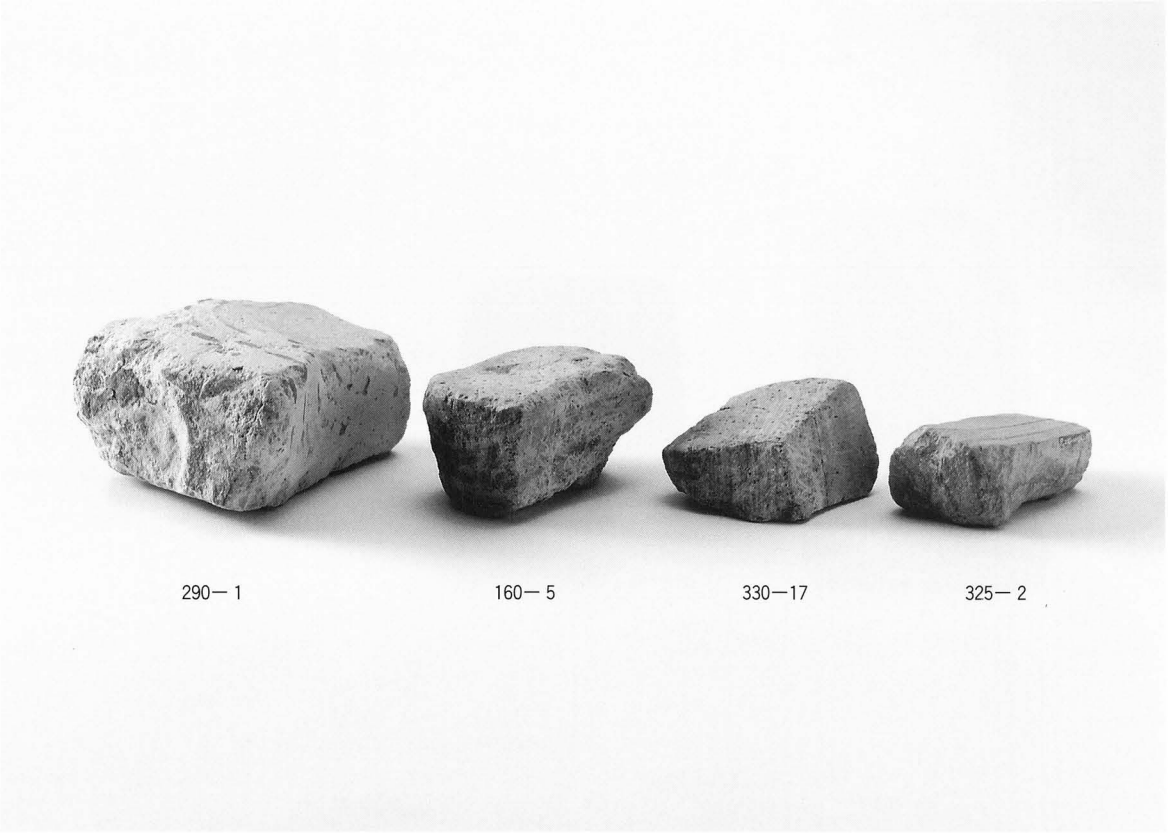


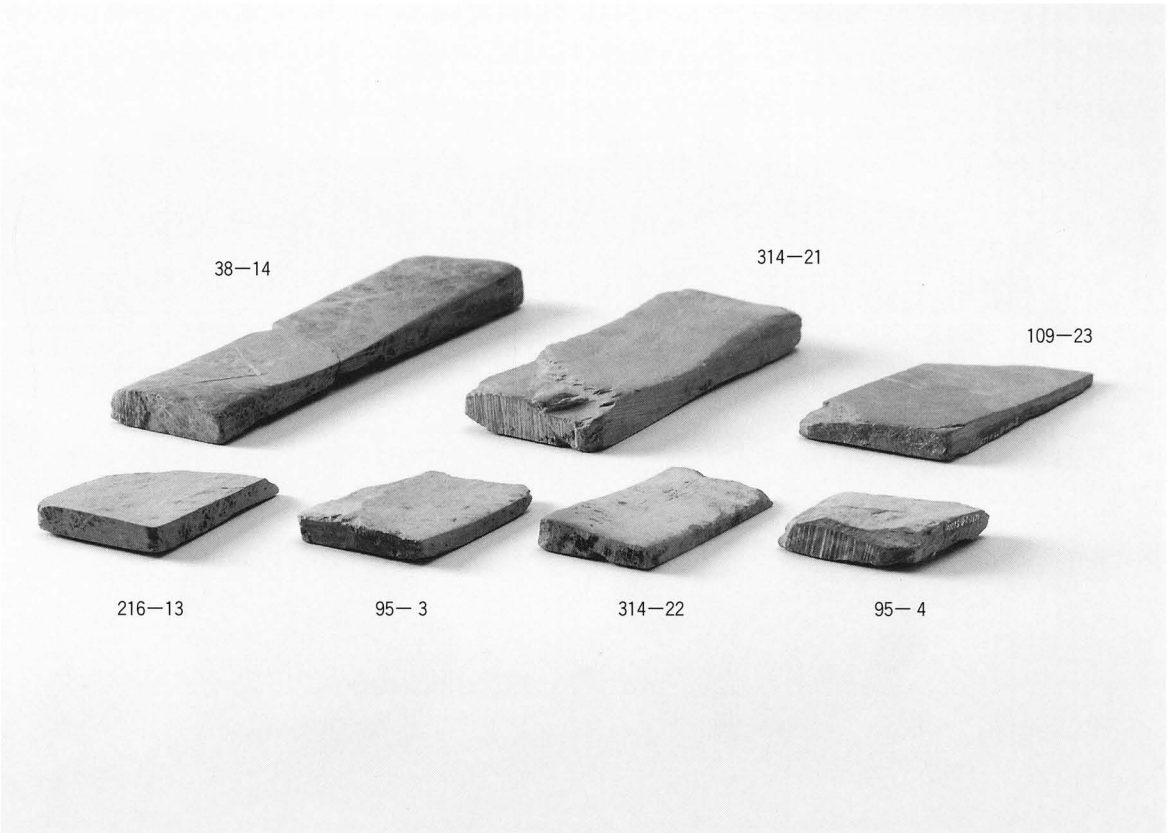
216－9



325－5

滑石製石鍋



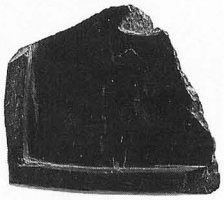


砥石

図版30

151－17

95－1



178－17

硯

330－34

71－13

314－8

管状土錘

131－3

軒平瓦

324－2

234－31

191－9

軒丸瓦

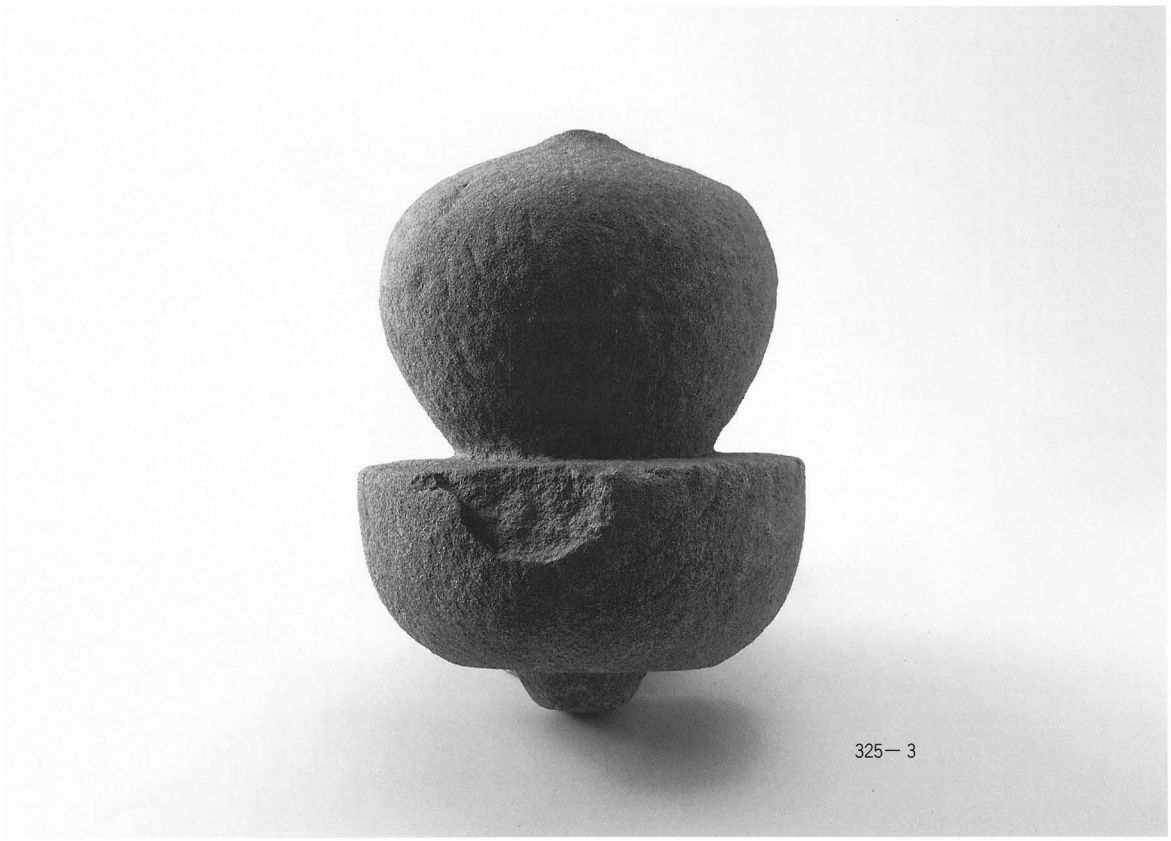
図版32

26－7

238－13

軒平瓦

石臼（上臼）



空風輪

図版34

竈

286－1

竈

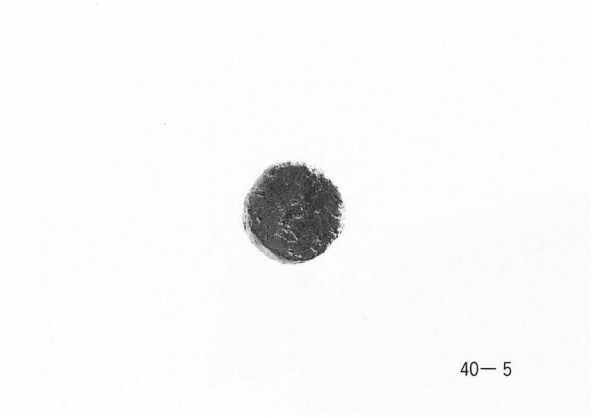
図版36

116—29

120—21

157— 1

324— 7



40— 5

42—22

99— 3

104— 3

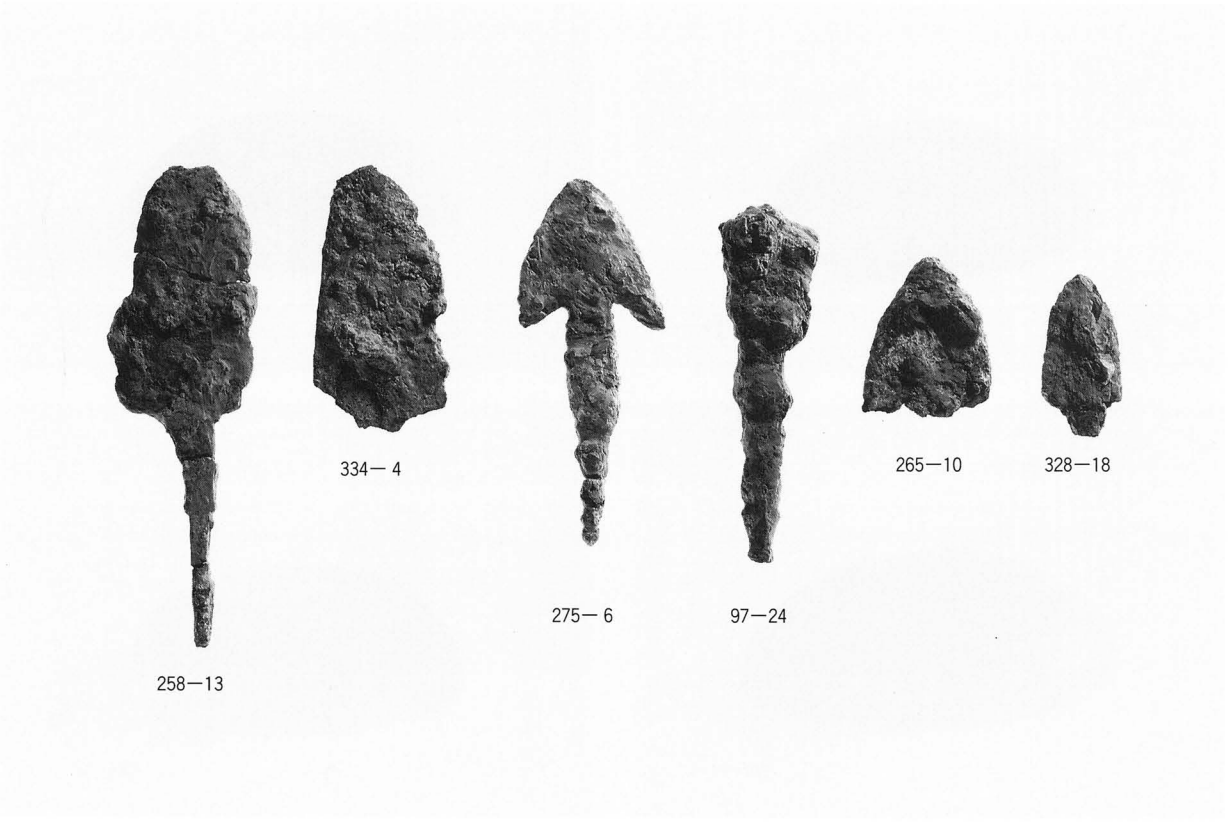
椀形滓・石製品・土器

68—70

68—70

297— 8

保持具


258—13

334— 4

275— 6

97—24

265—10

328—18

鉄鏃

図版38

277－2

265－1

275－1

261－1

288－14

255－15

287－4

281－2

須恵器　杯蓋

258－2

239－11

239－10

287－32

287－34

287－37

288－11

277－4

須恵器　杯身

図版40

288－19

288－20

262－2

262－1

261－2

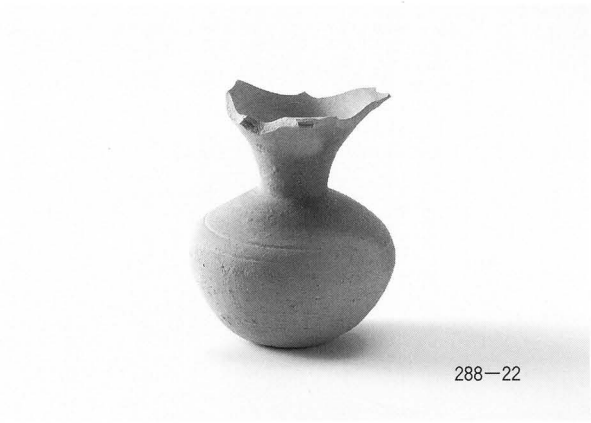
275－4

258－6

須恵器　高杯

288—25

278— 4


288—22

273—11

289— 5

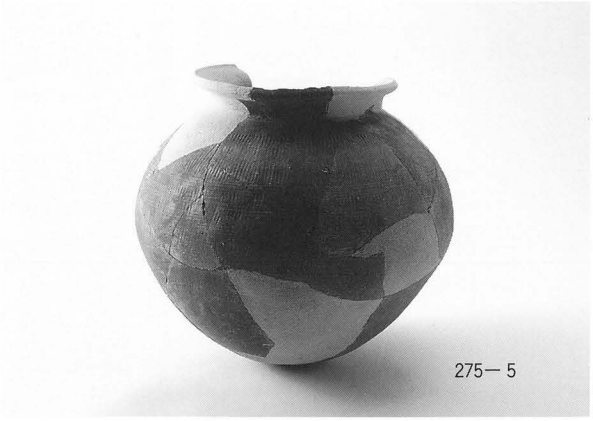
288—23

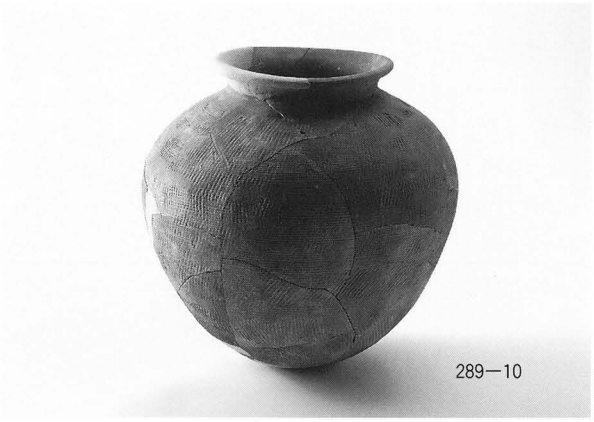
289— 3

255—14

須恵器　壺・瑞・提瓶

図版42





須恵器　甕・横瓶

須恵器　杯蓋（天井部にヘラ記号）

283－1

283－3

283－6

262－6

265－16

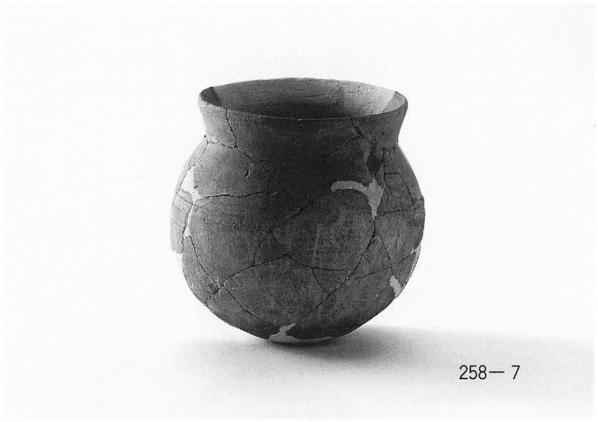
265－15

284－12

261－5

土師器１　甕

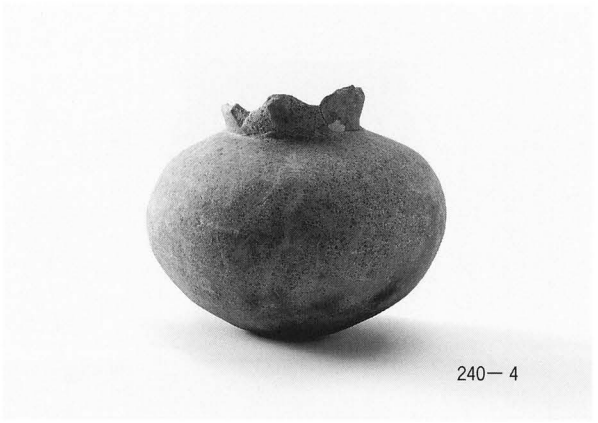
図版44


258－7

261－3

242－10

277－7


240－4

240－1

240－2

282－24

土師器２　甕・壺

252—26

174—16

186—10

88— 4

216—10

258—11

275— 7

277— 6

土師器 3　甕・鍋・甑

図版46

240－9

240－6

240－5

281－4

282－13

282－17

242－11

282－19

土師器 4　高杯・鉢

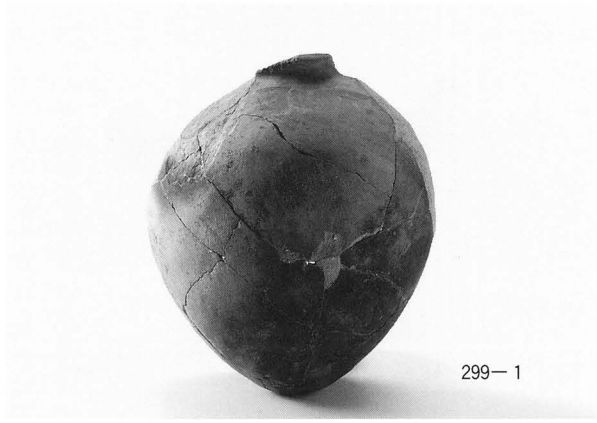
291－5

291－3

291－1

291－11

291－12


299－1

299－7

255－17

弥生土器1　壺・甕・高杯

図版48

273－7

292－13

281－8

281－18

83－23

281－19

292－20

292－19

弥生土器２　高杯・鉢

282－20

282－27

282－28

282－29

製塩土器

図版50

101－47

土師質土器　杯（みこみに「仲」の線刻文字）

281－1

303－1

169－7

162－11

緑釉陶器　皿

32— 5

169—16

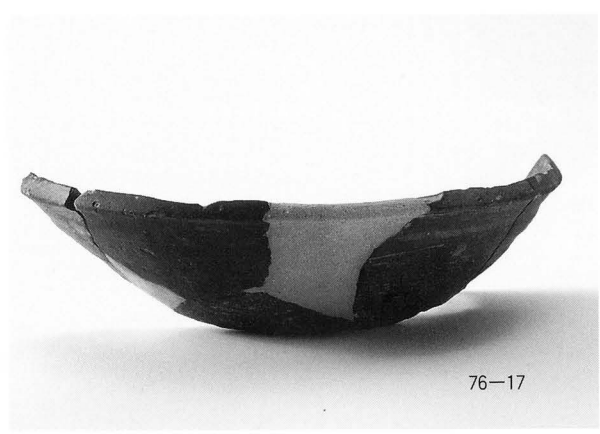
169—14

325— 5

84—18

164— 1

151—20

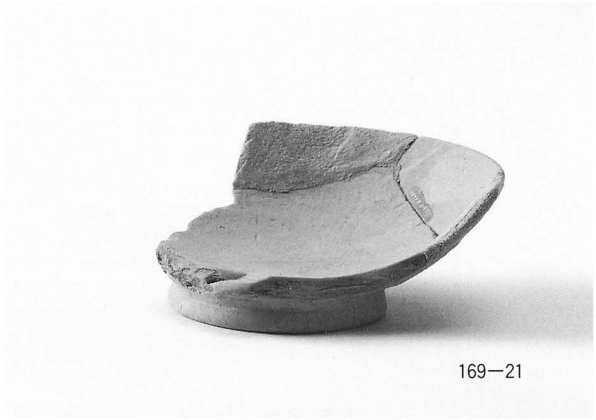


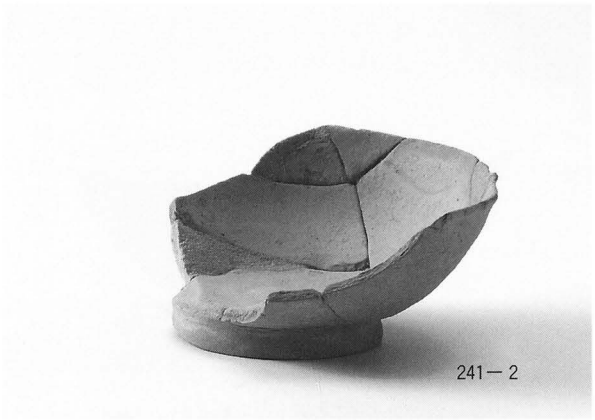
76—17

黒色土器　椀・皿・鉢

図版52

171－1


169－21


241－2

169－20

78－6

84－5

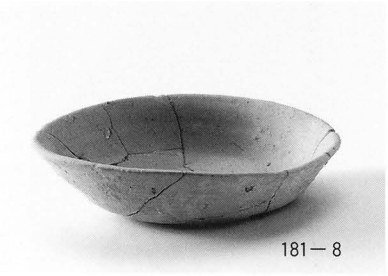
241－1

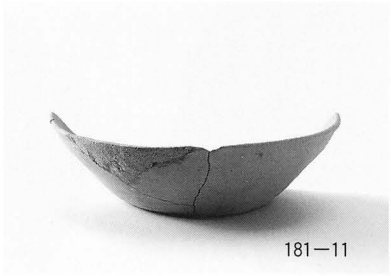
土師器　椀

180—26

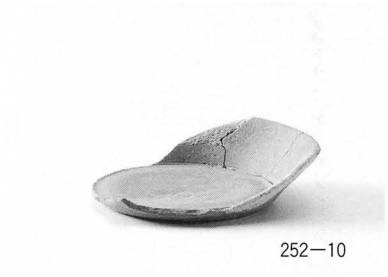
112— 6

180—23


181— 8


181—11

252— 8


252—10

241— 9

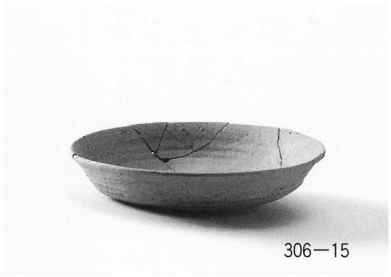
241—14

241—17

241—15

253— 9

162—15


306—15

111— 1

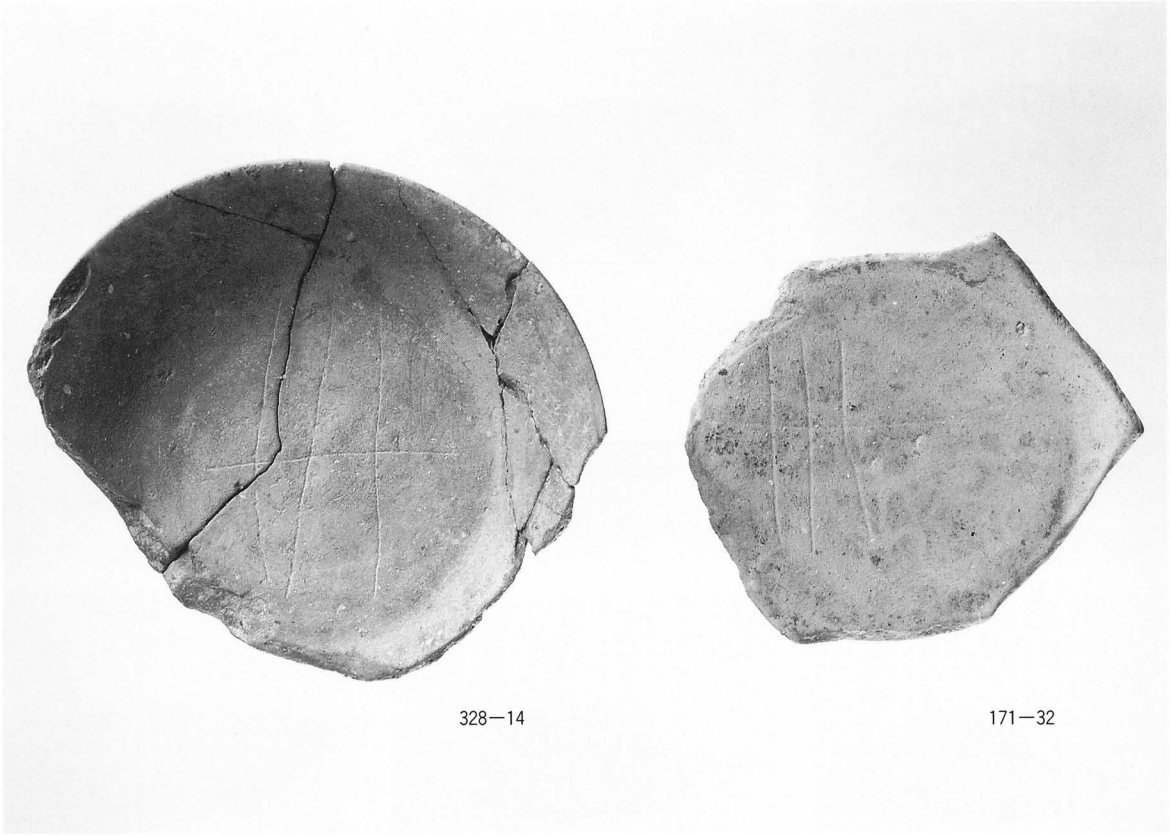
133— 7

154— 6

183—16

土師器　杯・皿

図版54



328—14

171—32

328—21

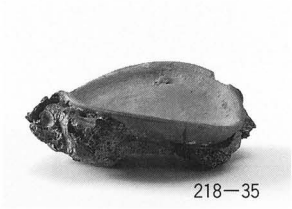
328—22

土師器　杯（みこみにヘラ記号）

87—45

87—16

157—11


218—35

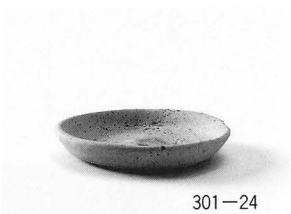
87—12

87—50

250— 4

87—13

161—15


301—24

161—16

152— 6

172— 5

303—14

231—59

172—24

111— 9

304—11

185—47

184—74

184—56

183—30

185—39

301—20

307— 5

土師器　小皿

図版56

147－1

147－2

234－28

147－4

147－3

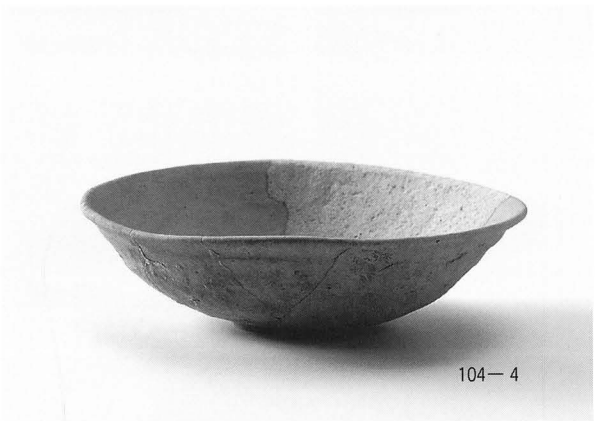
須恵器　椀

52— 3

213— 8

189—28

146— 1


104— 4

188—36

210—39

234—13

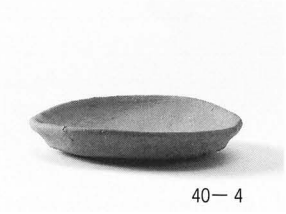
瓦器　椀

図版58

179—27

104—18

110—13


40— 4

167— 6

166—23

248—10

85—24

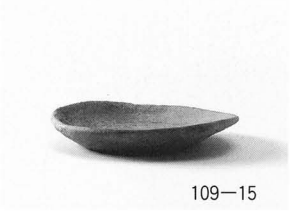
215— 6

234—16

215— 9

215—16

215—12


109—15

146—29

215— 8

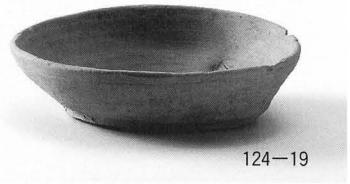
215—17

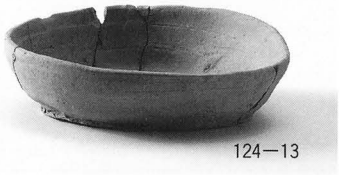
75—52

215—18

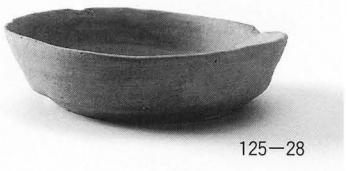
瓦器　椀・皿・小皿

124—22


124—19


124—13

123— 2


125—28

123—16

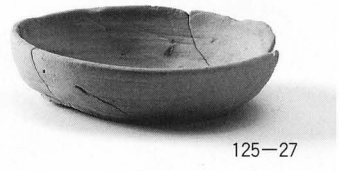
126—11

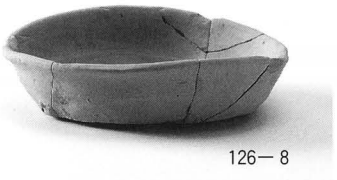
123—31

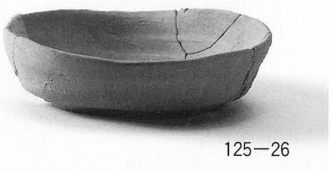
125— 8

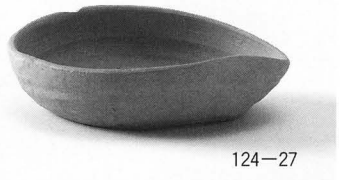
125— 7

125—29

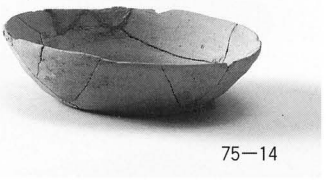

125—27


126— 8


125—26


124—27

122—18


75—14

土師質土器　杯

図版60

136－ 9

139－25

135－ 1

134－24

141－13

137－29

138－19

137－ 8

138－ 5

135－10

138－ 2

140－10

138－30

136－ 7

136－20

136－11

139－26

134－11

土師質土器　皿

209－3

211－42

207－5

209－2

205－5

207－43

207－2

143－21

204－36

204－59

205－6

204－39

211－29

208－10

212－33

209－19

211－41

210－9

211－33

211－34

207－19

212－37

208－36

205－18

207－61

212－19

211－1

209－30

207－28

206－44

211－35

209－24

土師質土器　小皿

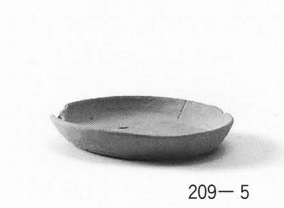
図版62

211—39

206— 1

206—23

208—57


209— 5

207—42

207— 4

204— 1

28—13

151—10

255—11

156—30

155— 3

172—28

土師質土器　小皿・釜・鍋

報　告　書　抄　録

ふりがな	てらやまいせき
書名	寺山遺跡
副書名	広域基幹河川改修（園瀬川）事業関連埋蔵文化財発掘調査報告書
シリーズ名	徳島県埋蔵文化財センター調査報告書
シリーズ番号	第70集
編著者名	棚次美和子・久保脇美朗・濱　徹・安倍崇志・宮本卓純・藤川智之・原　芳伸
編集機関	財団法人　徳島県埋蔵文化財センター
所在地	779－0108　徳島県板野郡板野町犬伏字平山86番２
発行年月日	2008年３月31日

ふりがな 所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
てらやまいせき 寺山遺跡	とくしましはち 徳島市八 まんちょうてらやま 万町寺山 71他			34°02′20″ ～ 34°02′25″	134°30′15″ ～ 134°30′15″ 25″	2002.4.1～ 2003.3.31 2003.4.1～ 2003.8.31	10,128m² （延べ 23,631m²） 3,972m² （延べ 8,800m²）	広域基幹 河川改修 （園瀬川） 事業

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
寺山遺跡	古墳 ～ 中世 集落	古墳時代 鎌倉時代	一括大量出土銭埋納遺構石敷・石組遺構・土器溜まり・土坑・柱穴・溝・自然流路・竪穴住居跡	銭貨・和鏡・白磁水注・温石・土師質土器・瓦器・土師器・須恵器・弥生土器	

要約

本遺跡は、徳島市八万町寺山に所在し、園瀬川右岸の標高約4.5mの沖積地上に位置する。本遺跡の西に位置する独立丘陵の「寺山」には、平安時代創建の金剛光寺が所在していたといわれ（『八万村史』1935）ている地域である。調査の結果、古代寺院の存在を直接的に示す遺構・遺物は確認できなかったが、集落が金剛光寺のあったとされる寺山を中心に大きく発展していた様子がうかがえた。

なかでも中世（鎌倉～室町）の遺構面では、一括大量出土銭（埋納銭）が確認され、約3,700枚に及ぶ銭貨の埋納状態を詳細に記録することができた。本県では発掘調査時に確認され、現地において詳細な調査成果を得た初例である。

また古墳時代の竪穴住居跡が多数出土し、当該期の集落が展開していたことが確認された。眉山、園瀬川を挟んだ対岸に位置する向寺山あるいは気延山など、園瀬川・鮎喰川流域に接した尾根上には多数の古墳群が築造されており、それら古墳群を築造した集団との関係が注目される。

徳島県埋蔵文化財センター調査報告書　第70集

寺　山　遺　跡

広域基幹河川改修（園瀬川）事業関連埋蔵文化財発掘調査報告書

《第２分冊　観察表・図版編》

発行日　平成20(2008)年３月31日

編　集　財団法人　徳島県埋蔵文化財センター
〒779-0108　徳島県板野郡板野町犬伏字平山86番２
ＴＥＬ（088）672-4545　　ＦＡＸ（088）672-4550

発　行　徳　島　県　教　育　委　員　会
財団法人　徳島県埋蔵文化財センター

印　刷　徳　島　県　教　育　印　刷　株　式　会　社